

栃木市立美術館の開館について

1. 背景

本市は、多くの文学及び芸術に関する作家を輩出してきた歴史・文化・芸術が息づくまちであります。

その魅力や受け継いできた財産を十分に生かすために、「とちぎの歴史・文化・芸術を、みんなで楽しみ・広め・創る拠点」をコンセプトとして掲げ、国の交付金事業を活用し、美術館の整備を進めてまいりました。館内の環境を整える枯らし期間を経て、この度、11月3日に開館いたします。

2. 開館日時

令和4年11月3日（木・祝日） 9時30分～

3. 施設の概要

- (1) 名称 : 栃木市立美術館
- (2) 所在地 : 栃木市入舟町7-26
- (3) 開館時間 : 午前9時30分から午後5時まで
- (4) 休館日 : 月曜日（祝日の場合は翌日に振替）、
祝日の翌日（土曜・日曜・祝日の場合は開館）
年末年始（12月29日から翌年1月3日）
- (5) 延床面積 : 2,375.41㎡（鉄筋コンクリート造2階建て）
- (6) 展示面積 : 展示室A 289㎡、展示室B 260㎡
展示室C 121㎡、多目的室（つなてみち）75㎡
- (7) 総事業費 : 約23億円（地方都市リノベーション事業）
- (8) 館長 : 杉村 浩哉（前職 栃木県立美術館学芸課長）
- (9) 収蔵品数 : 絵画626点、陶磁器1,816点、竹工芸作品44点

4. 開館までの経緯

平成28年	3月	基本構想策定
平成29年	3月	基本計画策定
平成30年	6月	実施設計完了
令和元年	8月	設計変更完了
令和元年	12月	着工
令和3年	3月	竣工

5. 開館式及び開館イベント

- (1) 日時等
- | | | |
|--------------|--------|-------------------------------|
| 11月1日(火) 開館式 | 13:30～ | ※開館式出席者のみ |
| 11月2日(水) 内覧会 | 10:00～ | ※関係者のみ |
| 11月3日(木) 開館 | 9:30～ | ※市長・とち介お出迎え |
| | 9:30～ | 吹奏楽演奏
〔演奏：栃木市立栃木西中学校〕 |
| | 10:00～ | 保育園による太鼓演奏
〔演奏：くらのまち保育園〕 |
| | 10:30～ | お囃子演奏
〔演奏：小栗西若連、上新田お囃子保存会〕 |

6. 美術館の展示内容

- (1) 本年度展示内容（開館日～令和5年3月5日(日)）

〔展示室A〕キックオフ・プロジェクト成果展「1トンになる タムラサトル」

現代美術家・タムラサトル氏による市民参加型プログラムの成果展。各種団体が秤に乗って「1トン」になるプログラムを市内6地域で実施した様子を記録した映像を展示します。

〔展示室B〕キックオフ・プロジェクト成果展「とちぎを藍で染める」

かつて栃木市の特産物だった「藍」をテーマにした連続ワークショップの成果展。参加者が作成した藍染めやたたき染めなどの作品や、ワークショップの内容をパネルにして展示します。

〔展示室C〕

喜多川歌麿の高精細複製画「深川の雪」「品川の月」「吉原の花」を展示します。また、当美術館が所蔵する喜多川歌麿の肉筆画を特別展示します。

〔多目的室〕人形山車の人形展示 11月1日(火)～11月3日(木)

展示：神武天皇（倭町二丁目）、静御前（倭町三丁目）

- (2) 「開館記念展 ^{あした}明日につなぐ物語」予告

会 期 令和5年4月15日(土)～6月18日(日)

出品作家 喜多川歌麿、島霞谷、清水登之、橋本邦助、田中一村、鈴木賢二、
刑部人、飯塚一門（二代飯塚鳳齋、飯塚琅玕齋、飯塚小玕齋）、
雲田はるこ

問合せ：	美術・文学館課
担 当：	河野
電 話：	0282-25-5300